

05:褥瘡発生率

分母	入院延べ患者数
分子	d2以上の褥瘡の院内新規発生患者数
備考	分母のうち、以下の場合を除外 ・日帰り入院患者 ・入院時にすでに褥瘡保有が記録されていた患者 ・調査期間より前に褥瘡の院内発生が確認され、継続して入院している患者
概要	褥瘡(床ずれ)は予防的ケアで防止することが重要です。ひとたび褥瘡が発生すると治りにくく、在院日数の延長や患者への苦痛を伴うことが多いため、患者への大きな負担となります。褥瘡が発生する危険因子を把握し、予防対策を行うことが重要で、本指標はその質を評価をする指標となります。

施設コード	調査開始日	調査終了日	分母数	分子数	割合
210111438	20130401	20140331	188,414	97	0.05%
210111438	20140401	20150331	187,915	108	0.06%
210111438	20150401	20160331	183,945	91	0.05%
210111438	20160401	20170331	184,704	73	0.04%
210111438	20170401	20180331	189,014	70	0.04%
210111438	20180401	20190331	187,178	105	0.06%
210111438	20190401	20200331	190,272	99	0.05%
210111438	20200401	20210331	169,226	107	0.06%
210111438	20210401	20220331	178,142	126	0.07%
210111438	20220401	20230331	173,826	90	0.05%
210111438	20230401	20240331	179,549	52	0.03%
210111438	20240401	20250331	178,787	59	0.03%

